



# 桂川電機株式会社

2012年3月期 第3四半期業績概況

# 2012年3月期 第3四半期連結業績概況



<単位:百万円>

項 目	2011.3-3Q 実績	2012.3-3Q 実績	前年同期比 (%)	業績予想進 捗率(%)
売 上 高	8,486	7,557	89.1	79.5
売上総利益	1,241	1,240	99.9	※非公表
営業損失	△1,549	△1,355	—	—
経常損失	△1,814	△1,699	—	—
純 損 失	△1,773	△1,959	—	—

<主要な為替レート>

通貨	平均	期末
1ドル	¥ 80.65	¥ 76.65
1ユーロ	¥ 113.38	¥ 104.11

※当第3四半期決算採用レート

# 事業別の売上概況

KIP

**複写機事業** 7,448百万円（前年同期比 950百万円減少）

- 円高の進行及び市場競争が一段と激化し、売上高は前年同期比減収
- 高価格帯モデルは、設備投資の先送り等の影響を受け低調に推移
- 低価格帯モデルは、積極的な需要喚起を図るも計画を下回る

**その他事業** 108百万円（前年同期比 22百万円増加）

- マイクロモーター事業の販路拡大を継続

# 事業別の業績-複写機事業

## 複写機事業

<単位:百万円>

	2011.3 3Q	2012.3 3Q
売上	8,399	7,448
営業損失	△1,540	△1,337

### <アメリカ市場>

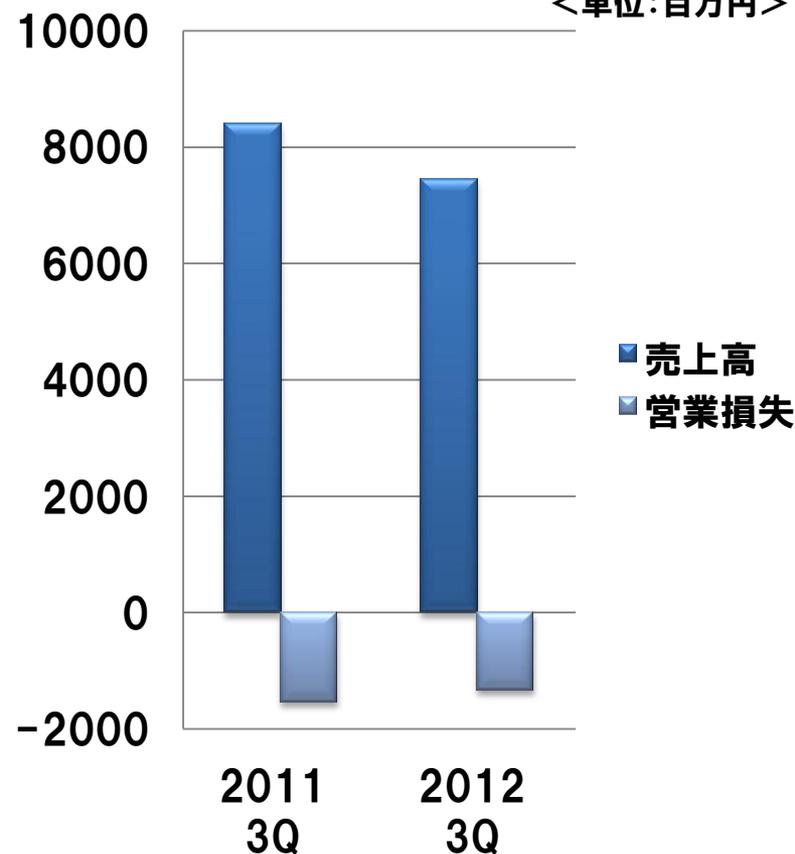
- ⇒営業努力により、収益悪化に歯止め
- ⇒モノクロモデルを中心に営業活動を展開

### <ヨーロッパ市場>

- ⇒カラー機の拡販に注力
- ⇒モノクロモデルは他社製品との競争激化

## 複写機事業

<単位:百万円>



# 事業別の業績-その他事業

## その他事業

<単位:百万円>

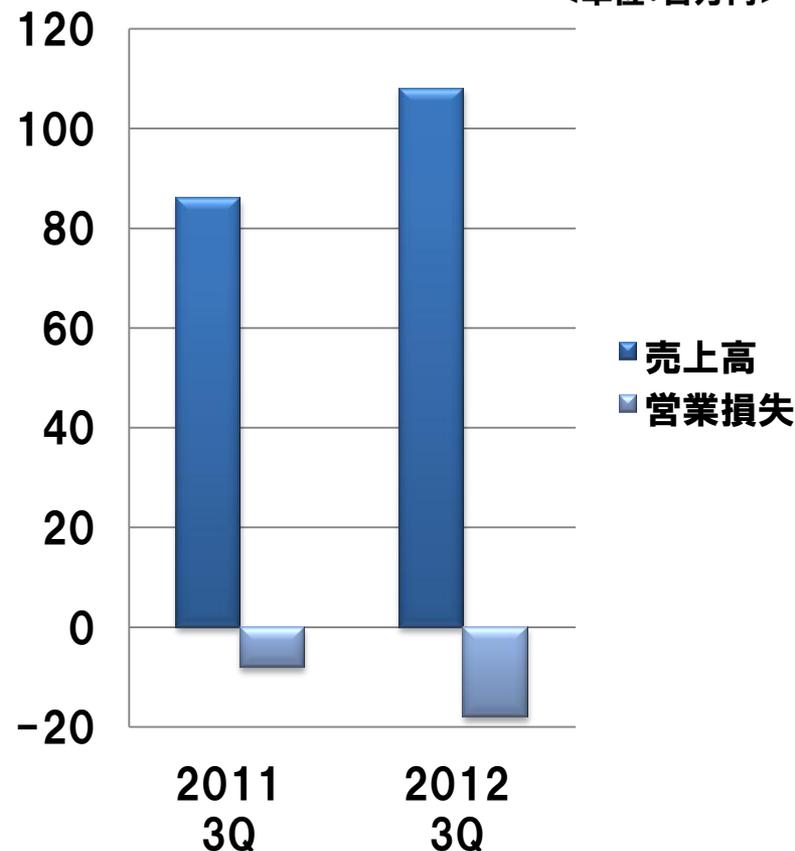
	2011.3 3Q	2012.3 3Q
売上	86	108
営業損失	△8	△18

### <マイクロモーター事業>

⇒旅客鉄道車両の座席に使用されるモーターをはじめ顧客ニーズをキャッチアップした製品開発・品質向上に注力

## その他事業

<単位:百万円>



# 営業外損益内訳

# KIP

(前3Q  $\Delta$ 265百万円)

営業外損益  $\Delta$ 343百万円

<主要な内訳>

◆為替差損  $\Delta$ 375百万円

対ドル・ユーロで円高基調が継続。

※取引通貨レートの数値は、各決算期末日のTTMLレート  
【出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティング】

主要な取引通貨レート



(前3Q 26百万円)

## 特別損益

△ 219百万円

### <主要な内訳>

#### ◆特別退職金

△110百万円

当第3四半期において、収益構造の改善に向けた経費の適正化を進める中で人員の削減を実施。

#### ◆減損損失

△109百万円

当事業年度第2四半期において、欧州子会社で計上されていたのれんを減損。

# 経営合理化に向けた施策

KIP

2011年11月に桂川電機本体において  
希望退職者を募集

桂川電  
機本体



製造・販売  
子会社



グループ全社の  
人員数の適正化  
適材適所の配置  
を徹底

事業環境を勘案し、組織構造の変  
更並びに人員の適正化を急ぐ

